## ・ニュース

滋賀医科大学医学部附属病院卒後臨床研修センタ 〜健全な心身のもと |療に専念する研修をめざして~ 診て 感じて、 理解しあう。

センター長 柏木 厚典 教授



## 平成17年度滋賀医科大学医学部附属病院 臨床研修プログラムローテーション表

(1年日ローテーション)

(1年日ローテーション)																		
コース 区分	定員		4月	5月		6月	7月	8,	月	9月	10月	11月		12月	1月	2	2月 3月	
Α	7		内科(循環器・呼吸器)			内科(消	内科(内分泌代謝・腎臓・神経)		外科(消化器·乳腺·一般) 外科(心		<b>ル臓血管・呼吸器)</b>		救急/麻酔(救急)					
i.	<u>3</u> 5	_	_ **\		内科(内分泌代謝・腎臓・神経)				外科(心臓血管·呼吸器) 外科(消		化器·乳腺·一般)	救急/麻酔		酔(麻酔)				
<u> </u>	5	J.	内科(消化器・血液)			内科 (内分泌	(內分泌代謝・育順・神経)		内科(循環器·呼吸器)		救急/麻酔(救急)			ι)	外科(消化器·乳腺·一般)		外科(心臓	血管·呼吸器)
<b>✓</b>	8	꼬	内科(内分泌代謝·腎臓·神経)			内科(循環器·呼吸器)		内科(消化器·血液)		救急/麻酔(麻酔)			外科(心臓血管·呼吸器) 外科(剂		外科(消化	器·乳腺·一般)		
В	7	アー、	外科(消化器·乳腺·一般) 外科(心脈			蔵血管・呼吸器)	救急/麻酔(救急)			内科(循環器・呼吸器)			内科(消化器・血液)		内科(内分泌代謝·腎臓·神経)			
ī	$\frac{3}{5}$	ション	外科(心臓血	n管·呼吸器)	外科(消化	器·乳腺·一般)	救急/麻		麻酔(麻酔)		内科(消化器·血液)		内科(内分泌代謝・腎臓・神経)		内科(循環器·呼吸器)			
	5		救急/麻酔(救急)				外科(消化器·乳腺·一般		外科(心	臓血管・呼吸器)	[7] (7月10 [7] (7月10	ドッチャ (7日、10年度。1117年)			ドッイイ(ルは米品・片火品)			
ス	8	教急/麻酔(麻酔)					外科(心臓血管·呼吸器) 外科(消化器·乳腺·一		(化器·乳腺·一般)	内科(内分泌代謝・腎臓・神経)		内科(循環器・呼吸器)		内科(消化器・血液)				

計60名 Aコース、Bコースとも滋賀医大病院(救急/麻酔(救急)は当直研修を一部協力型病院で実施)で研修。

## (2年目ローテーション)

	\- 1 B \$ \$ 45 \$														
コース 区分	定員	4月	4月 5月 6月 7月		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
	5	産婦人科(院内) 小児科(院内) 精神科(院内) 地域													
Α	5	精神科(院内) 地域 産婦人科(院内) 小児科(院内)						選択科(院外)							
コ	5	小児科	(院内)	精神科(院内)	地域	産婦人科	1(院内)								
	5						産婦人科(院内)			小児科(院内)		地域			
ス	5			選択科	(院外)		精神科(院内) 地域 産婦人科(院内)				小児科(院内)				
	5							小児科	(院内)	精神科(院内)	地域	産婦人科(院内)			
_	5	産婦人科(院外)		小児科(院外)		地域	精神科(院内)								
В	5	地域医療 精神科(院内)		産婦人科(院外)		小児科(院外)		選択科(院内)							
コ	5	小児科	小児科(院外) 地域 精神科(院内) 産婦人科(院外)												
	5							産婦人科(院外) 小児科(院外)			(院外)	地域	精神科(院内)		
ス	5			選択科	(院内)		地域 精神科(院内) 産婦人科(院外) 小児科(院外					(院外)			
	5						小児科(院外) 地域 精神科(院内) 産婦人科(					↓(院外)			

Aコース:必修科を滋賀医大病院(地域を除く。産婦人科及び精神科は一部協力型病院で研修)、選択科を協力型病院で研修。 Bコース:必修科を協力型病院(精神科は滋賀医大病院(一部協力型病院で研修))、選択科を滋賀医大病院で研修。 計60名

■ の部分は院外で行う研修を示す

が強化され、

病院医療収支バランスの健

1多くの症例を「診る」

一候から診断の過程、

治療過程の最先 医療をすすめ、 本院研修プログラム内容の特色として

たことともあいまって、

医療安全体制

また病院機能評価機構の認定を受

全化が進んでいます。

日数

ũ

20日未満と急速に改善していま

されています。

2年目には研修の50%を

神科、

地域医療と選択研修から構成

院外で行います。

一要手術件数が増加し、

ます。

整備され臨床研

修が順調に進行してい

勢が一

一新され、

研修医の受け入れを病院

全体で歓

学部附属病院臨床研修医の受け入れ態

一研修制度に対応した滋賀医科大学医 このような診療の活性化に伴って新

は、

各診療分野で多くの優秀なスタッフ

成

%16年度·

|本院の研修医は36名で、 迎することになりました。

2 年 救急

この研修プログラムで内科、

外科、

滋賀医科大学医学部附属病院で

卒後臨

床研修センターを中心に体制

度が始まりました。

本院においても

成

16年度から新しい卒後臨床研

を輩

土出し、

病院の診療実績が急速に向

上しています。

入院患者数、

救急患者 一方在院

I C U

麻酔科、

小児科、

産婦人科、

する疾患に適切に対応できる技能を身 修医の皆様が一般的な診療で頻繁に遭遇 るように体制整備をいたしました。

このように本院の臨床研修の基本とし

導医の適切な助言のもとに、

良質の臨床研修ができ

すが、 内容を更に発展させる予定です。 られていますが、平成17年度にはこれら は既に平成16年度研修医から取り入れ 将来の臨床研修を安心して選択できる 定です。 修医健康管理システムを立ち上げる予 把握するため学内第三者部門による研 の改善をめざして、 を求めます。 をともに保障し診療の多様化を図りま 救急/ICU・麻酔診療を強化します。 者さんの心を理解できる、感じる、 端を理解する研修に専念します。 ようにいたします。 談に応じるアドバイザー制度を導入し、 て当該診療科に研修内容の修正・改善 かになれば臨床研修センターが仲介し ティーの改善が図られています。 研修医の過重労働が指摘されていま 互に理解しあう研修を行います。 5 臨床カンファレンスの充実を図る 4大学病院だけでなく院外研修 研修医が参加しやすい体制作り 個々の能力に応じた臨床研修を 宿舎の提供、 更に、 精神・身体のストレスを早期に 適切な言葉で病状を説明し 6また研修中の内容、目標 7更に研修医の生活環境 9将来の専門研修の相 不十分な研修が明ら 以上の内容に関して 給与面など待遇の 研修医室などアメ 一方、 2

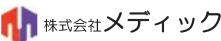
に付け、 される医師として、また医学・医療の果 の担い手として大きく発展されることを を期待しています 来良い臨床医として発展されますこと た学生諸君が多数参加を希望され、 正確に評価され、 希望しています。 本院研修プログラムが たすべき社会的役割を認識し、 将来患者様に安心され、 全国から意欲に満ち 将来そ 信頼



## 人と医療を科学する・・・ドクターズラボをめざして



MEDICAL INFORMATION CENTER



URL:http://www.medic-grp.co.jp

臨床検査はもとより、 環境検査・食品検査にも取り組んでおります。





(財)医療関連サービス振興会認定

滋賀本社ラボは、CAP(米国臨床病理医協会) ISO9001/2000認証施設です



賀 本 社 滋賀県野洲郡野洲町冨波乙592 北滋営業所 滋賀県彦根市後三条町327-1 京都営業所 京都府京都市北区西賀茂榿ノ木町34 他府県拠点

**2** 077-588-3456 **2** 0749-26-1255

**2** 075-495-0400

大阪ラボ、兵庫ラボ、津ラボ、上野ラボ、奈良ラボ、北大阪営業所、京南営業所